

MAX2472/MAX2473**評価キット**

概要		

MAX2472/MAX2473評価キット(EVキット)は、 MAX2472/MAX2473 VCOバッファの評価作業を容易 にします。これらのキットは、サポート回路を追加 しなくても性能試験ができるようになっています。RF 試験機器への接続を簡単にするため、全ての入出力に SMAコネクタが採用されています。

MAX2472EVキットはMAX2472を使用して実装されて おり、高インピーダンス入力及びオープンコレクタ 出力のペアを提供します。本EVキットは、900MHzに 同調されたマッチングネットワークを含んでいます。 MAX2473EVキットはMAX2473を使用して実装されて おり、高インピーダンス入力、シングルオープンコレクタ 出力及び出力パワー設定用のバイアス制御回路を提供 します。600MHz、1900MHz又は2400MHz用の出力 マッチングは、マッチング部品をMAX2472/MAX2473 データシートに記載されている値のものに置き換える ことによって実現できます。

MAX2472部品リスト_____

DESIGNATION	QTY	DESCRIPTION	
C1, C4	2	1pF ±0.1pF ceramic capacitors (0603) Murata GRM39COG1R0B50V	
C2, C5, C9	Ω	0.01µF 5% ceramic capacitors (0603) Murata GRM39X7R103J50V	
C3, C6, C7, C8	4	100pF 5% ceramic capacitors (0603) Murata GRM39COG101J50V	
C10	1	1μF 5% ceramic capacitor (0805)	
L1	1	12nH 5% inductor (0603) Coilcraft 0603HS-12NTJBC	
Z1	1	12nH 5% inductor (0603) Coilcraft 0603HS-12NTJBC	
R1–R5	0	Not installed	
R6, R7	2	0Ω resistors (0603)	
JU1	0	Not installed	
VCC, GND	2	Test points	
IN, OUT1, OUT2	3	SMA connectors (PC edge-mount) EF Johnson 142-0701-801	
U1	1	MAX2472EUT (6-pin SOT23, top mark AAAZ)	
None	1	MAX2472/MAX2473 PC board	

特長

- ◆ MAX2472/MAX2473を容易に評価
- ◆ 電源:+2.7V~+5.5V単一
- ◆ 可変バイアス制御(MAX2473)
- ◆ シングル(MAX2473)又はデュアル(MAX2472) オープンコレクタ出力
- ◆ 必須周辺部品を全て装備

PART	TEMP. RANGE	IC PACKAGE	SOT TOP MARK
MAX2472EVKIT	-40°C to +85°C	SOT23-6	AAAZ
MAX2473EVKIT	-40°C to +85°C	SOT23-6	AABA

MAX2473部品リスト____

DESIGNATION	QTY	DESCRIPTION	
C1	1	1pF ±0.1pF ceramic capacitor (0603) Murata GRM39COG1R0B50V	
C2, C9	2	0.01µF 5% ceramic capacitors (0603) Murata GRM39X7R103J50V	
C3, C7, C8	3	100pF 5% ceramic capacitors (0603) Murata GRM39COG101J50V	
C4, C5, C6	0	Not installed	
C10	1	1μF 5% ceramic capacitor (0805)	
L1	1	12nH 5% inductor (0603) Coilcraft 0603HS-12NTJBC	
Z1	1	0Ω resistor (0603)	
R1, R6	2	0Ω resistors (0603)	
R2	1	11kΩ 5% resistor (0603)	
R3	1	15kΩ 5% resistor (0603)	
R4	1	23kΩ 5% resistor (0603)	
R5, R7	0	Not installed	
JU1	1	6-pin header	
None	1	Shunt (JU1)	
VCC, GND	2	Test points	
IN, OUT1	2	SMA connectors (PC edge-mount) EF Johnson 142-0701-801	
U1	1	MAX2473EUT (6-pin SOT23, top mark AABA)	
None	1	MAX2472/MAX2473 PC board	

クイックスタート _____

MAX2472/MAX2473 EVキットは、完全実装済み、 出荷試験済みです。「接続及びセットアップ」の項の 説明に従って下さい。

必要な試験機器

MAX2472/MAX2473の動作を確認するための推奨 試験機器を挙げておきます。これは単なる指針である ため、代用も可能です。

- +2.7V~+5.5で10mAを供給できるDC電源
- MAX2472/MAX2473の帯域幅及び(必要に応じて) いくつかの高調波の範囲で測定が可能なRFスペクト ルアナライザ(6GHz HP8561E等)
- 500MHz~2500MHzの範囲で0dBmの出力を供給できるRF信号発生器(HP8648C等)
- 50 SMAターミネータ
- 50 SMSケーブル2本

接続及びセットアップ

- 1) DC電源の設定が+5.5V以下であることを確認し、またEVキットに接続するまではオフになっていることを確認します。初めの電圧としては+3.0Vが適当です。V_{CC}とGNDの間に電源を接続し、電源を投入します。
- 2) 信号発生器の出力パワーを900MHzで-20dBmに 設定します。発生器の出力をディセーブルしてから、 信号発生器の出力をIN SMAに接続します。MAX2472 の場合は、OUT2を50 で終端処理して下さい。 MAX2473の場合は、R_{BIAS}=15k になるように JU2のセンタージャンパを設定して下さい。
- 3) OUT1をスペクトラムアナライザのRF入力に接続 します。

解析

1) 900MHzの信号ピークを観察できるように、スペクトラムアナライザの周波数スパン、中心周波数及び振幅を調節します。出力信号パワーは約-9dBmになっているはずです。第1高調波(1800MHz)は、約-35dBm(-25dBc)になるはずです。

詳細

本節では、MAX2472/MAX2473 EVキットのICを囲む 回路について説明します。デバイスの動作の詳細に ついては、MAX2472/MAX2473データシートを参照 して下さい。

図1にMAX2472/MAX2473 EVキットの回路図を示します。入力コンデンサC7及びC8は100pFのDCブロッキングコンデンサです。この値であれば、最低500MHzまで信号経路へのリアクタンスが最小限で済みます。コンデンサC9及びC10は、 V_{CC} デカップリングネットワークを形成します。各部品の位置に注意して下さい。比較的大きな1 μ FタンタルコンデンサC10は、 V_{CC} コネクタの近くに配置されています。デバイスの近くには小さな0.01 μ Fデカップリングコンデンサが配置されています。本EVキットは入力の終端処理が簡単にできるように、パッドR5を含んでいます。

MAX2472及びMAX2473 EVキットは、いずれもOUT1にバイアス及び同調ネットワークを備えています。コンデンサC2とC3は、ネットワークをデカップリングする出力バイアス電源を形成しています。インダクタL1はDCバイアスを提供しつつ、RFチョークの役割を果たし、またC1と共に狭帯域マッチングネットワークを形成しています。本EVキットは900MHz動作用に出力がマッチングされています。MAX2472は、同一のバイアス電源デカップリングネットワーク及びマッチングネットワークをOUT2にも備えています。OUT2のマッチングネットワークは、BIASピンのバイアス抵抗を選択できるように、複数のジャンパの組で置き換えられています。JU1で適当なジャンパを設定することにより、11k、15k 又は23k を選択できます(それぞれR2、R3及びR4)。

部品メーカ _____

SUPPLIER	PHONE	FAX	URL
Coilcraft	800-322-2645	847-639-1469	http://www. coilcraft.com
E.F. Johnson	402-474-4800	402-474-4858	http://www.ef johnson.com
Murata	770-436-1300	770-436-3030	http://www. murata.com

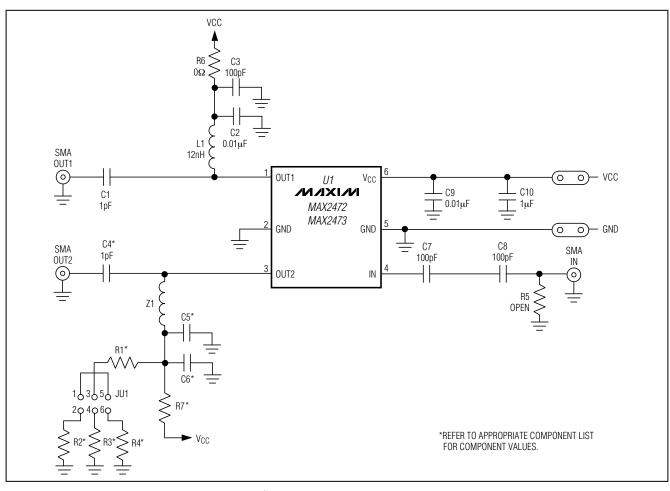


図1. MAX2472/MAX2473 EVキットの回路図

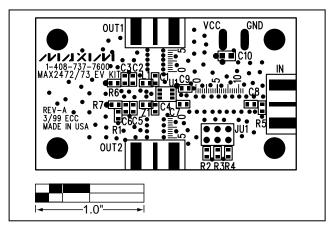


図2. MAX2472/MAX2473 EVキットの部品配置図 (トップシルクスクリーン)

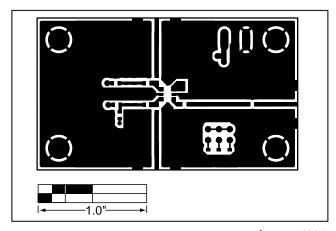


図3. MAX2472/MAX2473 EVキットのプリント基板 レイアウト(部品面側)

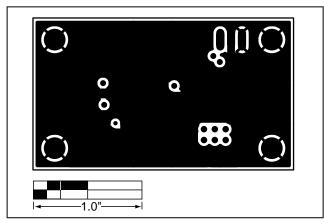


図4. MAX2472/MAX2473 EVキットのプリント基板 レイアウト(メイングランドプレーン)

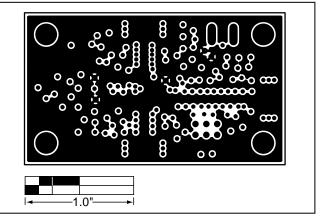


図5. MAX2472/MAX2473 EVキットのプリント基板 レイアウト(V_{CC}プレーン)

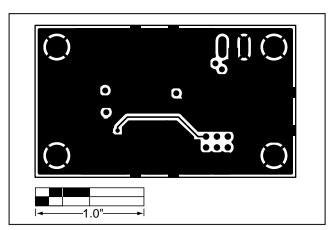
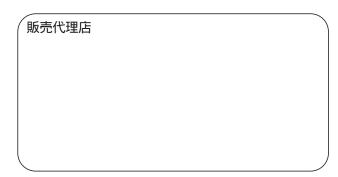


図6. MAX2472/MAX2473 EVキットのプリント基板 レイアウト(電源プレーン)



マキシム・ジャパン株式会社

〒169-0051東京都新宿区西早稲田3-30-16(ホリゾン1ビル) TEL. (03)3232-6141 FAX. (03)3232-6149

マキシム社では全体がマキシム社製品で実現されている回路以外の回路の使用については責任を持ちません。回路特許ライセンスは明言されていません。マキシム社は随時予告なしに回路及び仕様を変更する権利を保留します。

4 ______Maxim Integrated Products, 120 San Gabriel Drive, Sunnyvale, CA 94086 408-737-7600